

## 2023 年度レディース県大会について（重要）

2023 年 3 月 27 日

お世話になります。

3 年間のコロナ禍と、JBA の登録カテゴリーの再編により、レディースのバスケット人口が全国的に減少してしまっています。岡山県におきましても、コロナ前は 14 チームだったものが 2022 年度のリーグ戦に参加したチームは 4 チーム+ミックス 1 チームの計 5 チームとなってしまいました。

2023 年度は少しずつコロナ感染対策も緩和され、5 月 8 日から 5 類に引き下げられますと、コロナ感染対策も全廃に近い状態になりそうです。

また、コロナ禍だけではなく、カテゴリー再編により、16 歳からの登録が認められるようになり、それに伴い生涯スポーツとして長年バスケットボールを愛してきたシニア世代の方たちが試合に参加することが難しい状況となってしまいました。

10 代・20 代の若者と 50 代、60 代の選手が同じコートに立つこと自体に無理があります。

JSB の選手登録の概念は「フレンドリーのカテゴリー＝生涯スポーツ」となっています。

今のままの大会運営ではこれから 50 代を迎えようとする 40 代、そして 50 代、60 代の方たちが楽しくバスケットボールを続けていくことが出来なくなってしまいます。何をもち生涯スポーツといえるのだろうか？と疑問を禁じえません。

チームが増えるどころか、減る一方になってしまうのではと、懸念しています。

そこで、岡山県レディース理事会において検討しました。以下のように 2023 年度は今までとは違う大会運営をしていこうと考えました。

バスケットボールから少し離れてしまった選手の皆さん、ぜひ、2023 年度からバスケットボールに復帰していただきたく思います。大会の参加を前向きにご検討お願いいたします。

チーム代表者の方は必ずチームの選手の方たちに、この思いをお伝えいただき、バスケットボールの楽しさを思い出していただきたく思います。

## 2023 年度県大会方針について

《参加資格 フレンドリー40、50、60に登録している女子チーム・選手》

1. 以下の事項は OHK 杯・リーグ戦・秋季大会の3大会に適用する。
2. 各大会ともエンジョイ Q はありません。
3. 「フレンドリーの部」「エンジョイの部」の2部制にする。
4. 「フレンドリーの部」  
フレンドリーカテゴリーにチーム登録をしたチーム  
(勝ち上がりで1位を決める)
5. 「エンジョイの部」
  - ①各大会で『個人参加』募集します。  
チーム登録をしていない選手(年齢制限なし)と、フレンドリーの部のチームに所属して、55歳以上(R5年4月1日時点54歳以上)の選手とで、ミックスチームを何チームか作り、その中で試合を楽しむ。
  - ②フレンドリーの部に所属している55歳以上の選手はミックスチームを優先できる選手に限る。
  - ③試合中、コート上にたてるのは40歳未満(R5年4月1日時点39歳)の選手は2名までとする。
  - ④チーム編成は連盟で決定する。
  - ⑤ユニフォームは自チームのものを使用する。ただし、チーム内に同じ番号がいる場合は配慮をお願いします。
  - ⑥JBAの登録については別途連絡をします。
  - ⑦3大会ともチーム編成は同じではない。
  - ⑧必ず全員試合に出場すること。
6. 上記について、不具合が出たらその都度検討し、修正・変更していく。
7. ユニフォームの新基準に関しては、岡山県レディースの県大会には適用しなくても大丈夫になりました。新しくユニフォームを作成する場合は新基準に沿ったものをお願いします。

問い合わせ 総務副委員長 神崎敦美